

公益社団法人 愛知県診療放射線技師会

令和4年度 第1回 Cherish の会 Zoom セミナー報告

2022.5.14 (土) 14:00～

医療法人豊田会 高浜豊田病院 森 佐知子

2022年5月14日(土)14:00より本年度1回目の研修会となる令和4年度 Cherish の会が開催されました。新型コロナウイルスの蔓延防止等重点措置が解除された直後でしたので、Zoom ミーティングを利用したライブ配信形式で開催されました。

今回のセミナーでは、愛知県だけでなく他県からの参加も可能とし、申し込み人数は292名(会員162名、非会員15名、他県会員115名)と全国各地の多くの方にお申込みをしていただきました。

今回の研修会は『心電図』をテーマに2名の先生にご講演いただきました。

1 演題目の「臨床検査技師による基本の心電図セミナー」では、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 臨床検査技師の橋本光弘先生にご講演をいただき、基本の心電図波形の縦軸と横軸の読み方についてかみ砕いてわかりやすく説明していただきました。また、今まで心電図の何を覚えたらいいのかわからない!!と思っていた心電図初心者の心得として心電図の基本を覚えて土台作りをすることの重要性についても教えていただきました。

2 演題目の「救急認定技師による救急救命現場における心電図セミナー」ではJA 愛知厚生連 江南厚生病院 診療放射線技師の清水崇之会員のご講演をいただきました。1 演題目の心電図の基礎を学んだ後で私たちが“診療で携わる疾患を中心に明日出会うかもしれない危険な心電図の波形”をご紹介します。日常業務や救急の現場で緊急を要する心電図の波形を中心に出会った場合の対応なども含めて、より実践で役に立つような知識を教えてくださいました。救急の現場で迅速に動ける役立つスタッフは私たちが医療人として目指していく姿であり、求められているのだと改めて実感しました。

質疑応答では、チャットを用いた質問形式と後日ご講演いただいた先生方にご返答をいただきましたが、実際のCTやMRI検査の際に困った事例についても多くご質問いただきました。

今回ライブ配信という形はとても好評でした。今後も多くの方に参加していただける研修会を行っていきたいと思います。

2022年10月22日(土)14:00~16:40、二人の講師をお招きし愛知県診療放射線技師会研修室より ZOOM ミーティング利用にて開催しました。

前半、安城更生病院の柘植達矢会員からは「より良い人間関係構築と支援型リーダーシップについて」と題して、最初に精神科医ウィリアム・グラッサーの「選択理論心理学」を紹介いただきました。すべての行動は自らの選択の結果であり、外部からの刺激で決まるものではないとする考え方です。したがってお互いに相手をコントロールしようとする関係性の悪化に繋がるとされています。人の行動の基になる「5つの基本的欲求」があること、人によって其々の欲求のプロフィールが異なることや、自分のプロフィールを手軽に調べる方法があることも教えていただきました。その後、指示や支配的な行動で相手を導くのではなく、相手が自ら判断や行動を取れるように支援する「サーバントリーダーシップ」についても学びました。ロバート・K・グリーンリーフが提唱したもので、10の特性を持っています。スターバックスやサウスウエスト航空など企業でも導入されているそうです。

後半は、愛知学院大学教授 高田正義先生より「今の時代に合わせたストレスマネジメント - 持続可能な心のセルフコントロール - 」と題して、時に体調へマイナスな影響を与えるストレスがどのようにして生じてくるかを知り、柔軟に対応できるようになる手法を学びました。リフレーミングもその一つで、物事を見る枠組み(フレーム)を変えて、違う視点で捉え、ポジティブに解釈できる状態になることです。実際に思考の練習として先生から課題が複数出され、会場の役員が思索しながら回答する場面もありました。

どちらの先生も大変熱心に語りかけて下さり、皆様に対面で聴講していただくことが出来なかったことが残念に思えました。12月には、高田先生に2回目の講話をお願いいたしますので、引き続き多くの皆様に御参加いただきたいと思います。

今回のセミナーの申し込みは107人、当日は69人の方が参加されました。ご質問も多数いただき、ありがとうございました。



令和4年度 第3回 Cherishの会セミナー 報告

Cherish 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 西尾直美

2022年12月17日(土)14:00~15:45、愛知学院大学教授の高田正義先生に『あなたの考え方を考えるかも知れないセルフコントロール』と題して、前回(第2回10月22日開催)の講義に引き続きご講演いただきました。今回も愛知県診療放射線技師会研修室にてZOOMミーティングを利用したweb開催でした。

まずは前回の復習として、ストレスとは何なのか、ストレスによって生じる身体面・心理面・行動面への影響を知り、このストレス反応を軽減し上手につきあうためのストレスマネジメントについて講義していただきました。このストレス対処法としてストレスラー(ストレスの元となるもの)の認知・評価を変える方法であるリフレーミングについて、実際に思考の転換を練習する機会が設けられました。先生から課題を出していただき、会場のスタッフ数人が回答しました。

後半は、別の手法として、ストレスの認知を「変える」のではなく、上手に「かわす」方法についてご教示していただきました。それがアサーショントレーニングです。アサーショントレーニングとは、相手とコミュニケーションをとるときに一方的に意見を押し付けたり、我慢して意見を伝えないのではなく、自分と相手の意見両方を大切にできる方法です。ここでも先生が課題を出題し、会場の役員も思案し実際に回答しました。リアリティのあるコミュニケーション例であったため会場は盛り上がり、1時間半超の講演はあっという間に非常に有意義なものでした。

講演後、怒りの沈め方についての質問があり、その対処法として呼吸法について少しお話いただきましたが、また改めてお聴きしたくなるような興味深い話題でした。また機会があればぜひ講演いただきたいです。

今回のセミナーの申し込みは83名、当日は60名の方が参加されました。

ありがとうございました。

